

第7回 杉並区立中瀬中学校校舎改築検討懇談会会議録（要旨）

会 議 名	第7回杉並区立中瀬中学校校舎改築検討懇談会
日 時	令和3年3月1日（月）午後2時～3時41分
場 所	井草地域区民センター 第1・第2集会室
出 席 者	懇談会委員21名（欠席3名）
傍 聴 者	0名
次 第	1 開会 2 第6回懇談会の主な意見等について 3 改築基本設計中間のまとめについて 4 平面計画について 5 閉会
資 料	資料1 第6回懇談会の主な意見等 資料2 杉並区立中瀬中学校改築基本設計中間まとめ（案） 資料3-1 平面計画（案）B① 資料3-2 平面計画（案）B②

進行役	<p>それでは時間となりましたので、これから第7回校舎改築検討懇談会を始めます。</p> <p>本日は事前に1名の委員から欠席の連絡をいただいています。</p> <p>本日は1時間30分をめどに進行できればと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>配付資料の確認を事務局からお願いいたします。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>本日配付している資料の確認になります。</p> <p>次第と、資料1「第6回懇談会の主な意見等」。</p> <p>資料2「杉並区立中瀬中学校改築基本設計中間まとめ（案）」。</p> <p>資料3-1「平面計画（案）B①」と、資料3-2「平面計画（案）B②」となります。</p> <p>不足がありましたら、挙手をお願いいたします。よろしいですか。</p> <p>では、よろしくお願いいたします。</p>
進行役	<p>次第2、第6回懇談会の主な意見等について、事務局からお願いします。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>資料1を御覧ください。前回懇談会で配置決定に際して比較検討いただいた</p>

進担当係長	ご意見をB案とD案でそれぞれ記載しています。この後中間のまとめでも触れますので、本日は時間の関係上資料の読み上げは省略させていただきます。記載内容をご確認いただければと思います。よろしくお願いいたします。
進行役	引き続き次第3、改築基本設計中間のまとめについて、事務局からお願いいたします。
教育施設計画推進担当係長	<p>カラーで印刷している資料2「杉並区立中瀬中学校改築基本設計中間まとめ(案)」を御覧ください。前回第6回懇談会の配置決定までの検討経過と、配置Bを受けての現時点での想定整備スケジュールなどをまとめたものになります。</p> <p>3ページから6ページは、第1回懇談会の資料で配付いたしました中瀬中学校の改築に至る経緯や敷地の概要をまとめたものになります。</p> <p>7ページは、中瀬中学校の通学区域を記載したものです。青い線が通学区域となっております。ここまでを基礎的条件ということでもまとめています。</p> <p>次に8ページ、第3回懇談会で生徒数・学級数の推計資料を配付いたしましたが、その推計をもとに、今回中瀬中学校の改築規模として普通教室を15教室設置し、さらに推計以上の学級数の増加や少人数学習などにも対応できるように、普通教室に転用可能な特別教室を3教室設置する旨を記載しております。</p> <p>9ページは、第1回から4回までの懇談会で検討してまとめた改築基本方針を掲載しております。</p> <p>10ページから12ページは、校舎配置の検討でB案に配置決定した経緯をまとめています。10ページは、AからDの4案からBとDの2案に絞った経緯になります。懇談会委員からの主な意見として括弧書きにしておりますが、「校舎環境は教室の採光・通風や早稲田通りの影響を考慮してほしい」「校庭を少しでも広く・整形に取れるようにしてほしい」「工事期間中の生徒・学校の影響をなるべく軽減してほしい」などのご意見がございました。</p> <p>そうしたご意見を踏まえまして、Aは校庭面積や形状の課題、工事期間中は全て仮設校舎・体育館となり、生徒・学校への影響が大きくなること。Cは校庭が北東の角地部分を含んでの既存同等の広さとなるため不整形となり、早稲田通りの影響を受けやすくなることから、AとCを改築検討から除くこととし、BとDの2案に絞り比較検討することといたしました。</p> <p>11ページから12ページは、BとDの2案からBに配置を決めた経緯になります。11ページの比較検討表は、前回第6回懇談会で配付した資料になります。</p> <p>12ページ、B案の主なご意見として、校舎環境については1つ目「午前中に採光が得られ、またラーニングセンターを1階中央の職員室近くに配置でき、学校の中心として活用できると考える」。</p> <p>校庭については2つ目「面積・形状がよく、また高射砲台跡地と一体利用でき、既存同様の使用ができるのがよいと考える」。</p> <p>3つ目、西側の擁壁については「擁壁を撤去し西側道路からの車両動線を確保できるのがよい」というご意見と併せて、一方で「水害ハザードマップの浸</p>

水区域のため対応が必要」というご意見がございました。

工事期間中については、4つ目、一部仮設校舎・仮設体育館になるので、工事期間中の生徒・学校運営の影響のご意見と併せて、既存の管理教室棟を利用でき、一部ではありますが校庭を利用できるのは生徒活動・学校運営を緩和できるというご意見がありました。

続きましてD案、校舎環境については、1つ目、普通教室が校庭に面するが西向きで採光面に懸念があるというご意見や、ラーニングセンターの配置が活用面で課題があるというご意見がありました。

校庭については2つ目「一部不整形になり、面積も既存よりやや狭くなるので、B案よりも使いやすさに懸念がある」というご意見がありました。

また、3つ目、高射砲台跡地について、高射砲台前広場や体育館との一体利用という活用を生かし切れていないというご意見と、校舎裏側になり、学校の管理も行き届きにくい懸念があるというご意見がありました。

4つ目、校舎配置が既存と変わるので近隣への影響に懸念があるというご意見がありました。

5つ目、工事期間中については仮設校舎・仮設体育館が不要になるので、工事期間中の生徒活動・学校運営への影響を軽減できるというご意見や、6つ目で、工事期間やコストの面ではよいというご意見がありました。

そうしたご意見を踏まえ、区としましては、黄色い背景の太字部分に記載のとおり、懇談会との意見交換や改築基本方針を踏まえ、①普通教室の採光面での安心を得られ、ラーニングセンターを学校の中心にできること。②校庭を広く整形に取れ、高射砲台跡地を一体的に活用できること。③周辺環境の変化が少ないことなどから、B案を目指す配置といたしました。

一方で工期・コストに対するご意見もあり、区としても大事な課題であると考えことから、そのことも十分に踏まえながら、今後検討を進めていくこととします。

ここまですべて第6回までの、配置を決定するまでの検討経過になります。

次に13ページ、配置がBに決まったことを受けて、現時点での想定整備スケジュールになります。現時点で整備スケジュールが固まっているわけではありませんが、今後のスケジュールをイメージしやすいようにあくまで想定として策定したものですので、お含みおきをお願いいたします。

一番上「設計」の項目で、現在行っている基本設計はお伝えのとおり検討開始が遅れたため年度またぎになり、今年度末までの工期から来年度7月頃までの延長となります。基本設計が終わりましたら、詳細な設計になる実施設計を1年程度ということで、令和4年度中旬まで行います。

次の段、グレーの「仮設校舎」の項目で、配置Bは仮設校舎・体育館が必要になりますので、令和3年度は契約や準備期間となり、実際に現在の校庭に仮設校舎の建設が始まるのは4年度に入ってからのご予定になります。過去の実績などから、この仮設の建設は半年程度となる見込みです。

	<p>その下の段の青い「既存校舎」の項目で、仮設の建設が終わるまでは校舎・体育館は既存どおりの使用となり、仮設ができましたら引っ越して、そこから既存の管理教室棟と仮設校舎・仮設体育館での運営となります。</p> <p>仮設に引っ越しましたら「一部解体」とありますが、新校舎の工事により、特別教室棟と体育館、プールを解体することになり、それが約半年程度の想定で令和4年度はそこまでとなる見込みです。</p> <p>一部解体が終わりましたら一番下の段、オレンジの「新校舎等」の項目で、令和5年度より建設工事が始まります。工期は、通常の単独改築ですとこれまで2年弱程度でしたが、今回西側擁壁の撤去や、令和6年度から国の働き方改革の推進で、改正労働基準法により工事現場においても4週8休ということで、週休2日が適用されることから工期が2年以上かかる見込みで、令和7年度途中まで改築工事になることが想定されます。</p> <p>令和7年度に改築工事が終わりますと新校舎に引っ越して、新校舎・体育館での運営が始まります。その後まずは仮設校舎の解体、その後に既存の管理教室棟の解体となり、それが終わりますと、令和8年度に校庭や外構を整備する環境整備工事を行います。</p> <p>環境整備工事は半年程度で、それが終わる令和8年度途中で改築事業が完了となる見込みです。令和4年度の仮設の建設開始から環境整備工事が終わるまで、工期全体でおおむね4年半程度となる見込みです。</p> <p>以上が想定整備スケジュールになります。繰り返しになりますがまだ設計途中ですので、これから具体的な工期の積算や、工事に向けて必要な各種調査の影響でスケジュールが変わってくることも考えられますので、あくまで現時点での想定ということでお含みおきください。</p> <p>次に14ページ、第6回までの検討経過と懇談会委員の団体名・氏名を記載しております。</p> <p>最後に15ページ、今後の進め方を記載しております。今後基本設計がまとまった段階や各工事前などに説明会の開催、改築ニュースなどで適宜お知らせします。</p> <p>なお、令和3年3月から4月に「説明会・保護者会」と記載がありますが、最後の事務連絡で改めてご案内いたしますが、配置が決まったことを受けて基本設計中間説明会として、こちらの間中まとめを基に近隣の方向けの説明会を、今月3月25日木曜日、午後6時30分から中瀬中学校の体育館で予定しております。</p> <p>また、保護者の方には来月4月17日土曜日の、中瀬中学校保護者会の中で少しお時間を頂いて保護者向けにご説明させていただく予定になります。</p> <p>中間まとめ案については以上になります。</p>
進行役	<p>ありがとうございました。</p> <p>何かご質問等がありますか。</p>
委員	<p>きちんと整理していただいて、ありがとうございました。</p>

	<p>1つお願いなのですが、10ページの施設整備計画の検討のところのC案ですが、「校庭が不整形となり、また校舎が早稲田通りの影響を受けやすくなること」というのがC案を外した理由として書いていますが、この案の検討のときは、校庭が北側で校舎の影になる、校庭北側になるということに関して、学校関係の方からも私たちも日当たりが悪くなり、冬場の凍結の問題などが心配だという意見が数多く出ていたと思いますので、校庭が北側になってしまうことが理由で検討から外したということを入れていただきたいと思っています。</p>
進行役	ほかに何かありますか。
委員	<p>12ページ、最後の「区の所見」の黄色の部分の下から2行目ところで、工期・コストに関する意見もあり、重要なテーマであるので検討を進めていくとありますが、工期と金額の差というBとDの差は、建て方そのものの部分が大いと思っていて、その差分の6億を、B案をベースとして落とそうとすると機能などが著しく落ちてしまうのではないかと懸念しています。</p> <p>当然、税金経由の区税が財源でありますのでしっかりしなければいけません、その辺は今後かもしれません、クオリティーを落とすことなく落とせる方法があるのかはやや問題なのですが、その辺は今後きちんと把握しなければいけないし、どういう考えなのかをお聞きしたいところではあります。どうしようもないかなと思いつついるので。もし具体的な削減プランがあるのであれば、お聞きしておきたいと思いました。</p>
進行役	いかがですか。
学校整備担当課長	<p>その前の段階の資料でも提示しているとおり、どの手法を取るかによって6億の差というのがそこにありますが、単純にその差をそのままということではなく、今後設計を進める中で、どこか合理化できるところはないかとか、諸室を減らすという意味ではなく、共用部分や部屋の空間なりしつらえをするときに、華美、過剰にならないように、標準的なところに落とし込んでいくかとかが必要で、金額が大きくなる要素は、実施設計などに入ってきますと、今後まだあります。</p> <p>そういったことも含めて、この差が広がらないように。あるいはその差を、品質を落とさないよう配慮しつつも圧縮していくといったことを念頭に置きながら、さらに設計を進めていくということです。</p>
進行役	<p>ほかにいかがですか。よろしいですか。</p> <p>B案とD案で、今はB案を基本にしていますが、少し先のことを考えて、工事が始まった段階でどんなふうにか校舎を使っていくか検討を始めたときに、B案もD案も校舎の半分が日影になります。工事で4階まで建ちますから。</p> <p>そういう意味では、D案だと校庭に余地がなく、B案の場合は校庭にプレハブが建つので、そのプレハブに普通教室を持っていけるところなど工夫のしようがあつて、子どもたちの教室環境がある程度保たれるので、劣悪な環境になるのをなるべく避けるためにも確かにプレハブはいいなと、この前は気がつき</p>

	<p>ませんでした。実際に考え始めると気がつく面もありました。一応参考までに。</p> <p>プレハブがどうなるのかまだ分かりませんが、少し工夫の余地があって、子どもたちの教育環境が保たれる可能性は高いと思っています。</p> <p>では、よろしいでしょうか。中間まとめの修正等は事務局にお任せするということで、よろしく願いいたします。</p> <p>続きまして、次第4、平面計画について、事務局からお願いいたします。</p>
設計事務所	<p>それでは、平面計画についてご説明いたします。いつもながらではありますが、前に提示したものとお手元の資料は全く同じものですので、お手元の資料を御覧ください。</p> <p>前回懇談会で配置計画B、校庭が東側配置の場合で決定いたしました。今回ご提示する平面計画は、前回懇談会でご提示した計画をブラッシュアップした資料3-1「平面計画(案)B①」と、資料3-2「平面計画(案)B②」の2つでございます。</p> <p>最初にB①についてご説明いたします。</p> <p>B①は、基本的には前回懇談会の平面計画との変更はあまりありません。前回の説明と繰り返しのなってしまうのですが、校庭の一部を西側道路と同じ高さに計画し地下1階とすることで、地下1階、地上4階の計画となります。</p> <p>地下1階を西側道路と同じ高さに計画することで車両の出入りが可能となることから駐車場、給食調理場、通用口を配置しています。一般車両動線をこの地下1階とすることで、歩行者の動線と分離を図っております。</p> <p>給食の配膳・下膳は、廊下の先にあるエレベーターから行います。前回懇談会から少し変えた点としては、エレベーターが停止した場合も屋外を通ることなく給食室から校舎にアクセスできるよう、この位置に階段がありますが、この階段から校舎まで、今までは屋外を渡らなければいけなかったところを、廊下を少し伸ばして給食室の階段を室内化したことが、変更点になります。</p> <p>校舎及び体育館の1階床レベルは校庭と同レベルとして、生徒や来客者は既存の正門と同様な位置、真ん中の、既存の正門の位置からアクセスいたします。なお、既存校舎と同様、正門付近は道路と敷地内の高低差が約1mありますので、生徒及び来客者は正門を抜けた後、大階段もしくは脇のスロープから多目的広場を歩いて校舎に入ります。</p> <p>車両動線は先ほど申しましたとおり、一般車両は西側の地下1階駐車場利用となりますが、緊急車両や一部納品業者等の多目的広場への部分的なアクセスも考慮しまして、脇のスロープは車が通行可能な幅を確保しております。</p> <p>また、道路と敷地のレベルがちょうどすり合っている、レベルが一緒なのがちょうどこの北東の角になりますが、ここにも非常門を設けて、災害時の緊急車両は、茶色の点線と矢印で書いていますが、こちらからもアクセスすることが可能となります。</p> <p>校舎へ入る動線は、正面玄関のここに用務警備室(主事室)がありますが、</p>

主事室を挟んで生徒動線と来客動線、色でいうとピンクの矢印と緑の矢印に分けております。

校舎内は大きな変更はございません。エントランスホールに面して職員室、ラーニングセンター、体育館がございます。ラーニングセンターは職員室と面接して、さらに中庭に面して明るい環境になるよう配慮しております。

校庭が見渡せる東側に職員室、校長室、保健室を配置しています。また、職員室や保健室は、校庭からも直接出入りできることを考えております。

南側に横並びになっている管理諸室も、前回とおおむね変更はありません。ただし、前回と変わったところとして職員用便所を右から2番目の位置に設けたことで、それに伴って次ページ、学校支援本部とPTA室は2階の青い部分、南側の真ん中に移動しています。

次に2階から4階の説明に参ります。

校庭に面した東側に普通教室、ピンクのゾーンです。南側に技術室、家庭科室、理科室。北側に多目的室、音楽室、美術室といった特別教室の中でも大部屋を配置しております。吹き抜けに面した位置には数学教室、英語教室、進路指導室、便所、更衣室等を配置しています。

特別支援教室は、2階南側に緑で書いていますが、普通教室の並びからは少し離れた配置としています。また、南側のボリュームについては3階までとし、ほかは4階ですが、南側のこの一帯だけ3階までとして、早稲田通りへの圧迫感を軽減しております。

右側に書いている断面図も、前回とおおむね変更はありません。北側の道路は校庭よりも最大3m程度低くなっておりますので、既存擁壁を撤去した上で道路沿いに歩道状空地を設けて、歩道状空地に体育館の外壁や給食調理場が面している。前回と変わりませんが、そういう断面図を描いております。

1階に戻ります。外構について。ここもほぼ変更はありません。東側の高射砲台跡地を可能な限り保存し、校庭と階段状の段差を生かした利用が可能となります。防球ネットは既存のものを活用し、既存がおおむねこの辺りで終わっているのので、一部既存から拡張して防球ネットを作ること考えています。また、防球ネットや校庭の北側に並ぶ、茶色で描いてある屋外倉庫群によって、周辺住宅地への砂ぼこりや音などにも配慮しています。

西もそうですが、北も擁壁をセットバックさせて幅員2mの歩道状空地を造ることで、周辺への圧迫感軽減にも配慮しております。

北西の開放諸室、学校開放の会議室は地下の給食調理場の上にあるので、ほかの1階よりも1mほど高い位置となります。多目的広場からは、スロープや階段を使ってアプローチします。面積はほとんど変わらず、校庭面積は前回同様約4,900㎡、多目的広場は約800㎡となります。

以上がB①の説明になります。

次に資料3-2、平面計画B②についてご説明いたします。

B②がB①と大きく異なる点として、南側のボリュームをB①よりも1スパ

	<p>ン、教室1つ分ぐらい短くして、その分を4階に積み上げていますので、B①では南側のボリュームが3階止まりでしたが、この分を1つカットすることで4層積み上げていることが大きく変わった点になります。</p> <p>結果的に南西側の隣地に対して離隔距離を確保して、圧迫感を低減しています。また、中央の吹き抜けの形状を変更し、1階では見づらいので2階の図で説明しますが、こういう長方形のような、吹き抜けの形を調整して、それに伴い1階ラーニングセンターの形状も変わっております。</p> <p>あと、エレベーターの位置がB①から少し位置が図面の右側に寄っていて、それに伴って地下からエレベーター・階段を使つての校舎、エントランスホールへスムーズにアクセスできるよう変更しています。</p> <p>次に2階から4階に移ります。先ほど説明した吹き抜けの形状変更を行ったことで、B①では南北に分散していた特別教室を、吹き抜けに面した中央と南側にまとめています。B①では北側に向いていた音楽室、多目的室を南側の4階に移動し、技術室、家庭科室、美術室など大部屋と呼べる特別教室は吹き抜けに隣接させて、2階、3階、4階に配置しているのが変更点になります。その代わり、B①では中央にあった便所、数学教室、英語教室、進路指導室は北側の一角の2階、3階、4階に移動しております。数学教室、英語教室、進路指導室は、将来的に学級増となった場合に普通教室にも転用可能な室となります。エリアとして、B②では普通教室の並びと近い位置に配置したことで、普通教室への転用に対応しやすい配置となります。</p> <p>絵面上、B①と比較すると吹き抜けがスリム化したように感じられると思いますが、通風・換気という観点では普通教室と同様の効果が得られます。また、B①と比較すると、廊下の途中にはオープンスペースのようなたまり場が多くあるように見受けられますが、この部分をどうしつらえるかについては、今後の面積的な調整も含めての検討事項となります。</p> <p>その他外構やほかの点については、B①との違いはございません。</p> <p>以上が、平面計画B①と②の説明になります。</p>
進行役	続きまして担当係長、お願いします。
教室施設計画推進担当係長	<p>事務局から補足をさせていただきます。</p> <p>前回の懇談会で、新校舎に和室を設けてほしいというご意見がございました。第3回及び第4回の懇談会でご説明しましたように、近年改築した学校施設の面積が大きくなり、建設費や維持管理費なども比例して増加していることから、平成26年5月に「杉並区立小中学校老朽改築計画」を策定し、標準建物面積を定めました。</p> <p>和室につきましては、既存校ではある学校もございますが、平成26年の老朽改築計画策定後は標準建物面積に入れていないため、校舎改築では設置しておりません。区立学校ですので、区が定めた標準建物面積にない諸室を設けることは難しい状況です。</p> <p>中瀬中学校は現在クラブハウス棟に和室がありますが、現在のコロナ禍では</p>

	<p>密を避けるために4階の多目的室で柔道畳を敷いて茶道部が活動していると伺っています。</p> <p>新校舎においては、多目的室等で茶室セットなどを利用して活動を行っていただくなど、運用面でのご対応をお願いしたいというのが区の見解になりますので、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。</p>
学校整備課長	<p>私から、今回の配置Bについての補足説明をいたします。</p> <p>本日は、前回の懇談会で配置Bに決めて、それを基に平面計画を2種類お示ししました。</p> <p>中瀬中は現状約7,000㎡で、担当係長もご説明しましたが、学校の面積をあまり大きくしない、という課題があります。区の老朽改築計画においては15学級規模の改築の標準面積を7,800㎡としております。</p> <p>一方、資料3の2種類の資料を御覧いただいても分かりますように、どちらも8,000㎡をかなり超えています。特に、本日の資料3-2のほうは約8,900㎡と、大分大きくなっております。</p> <p>先ほどのご質問でコストの話がありましたが、面積とコストについては必要な諸室は当然入れなければいけません、全体面積を工夫しながら抑える検討もしなければいけない状況ですので、本日はその点を考慮いただいてご意見を頂ければ大変ありがたく思っています。よろしくお願いいたします。</p> <p>補足は以上です。</p>
進行役	<p>それでは、今日はこの2つの案について意見を頂くということでよろしいですね。見ていただいて意見・質問等がございましたらお願いいたします。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>最後に、いつものように全員お一人ずつご意見を頂きたいと思いますが、先に質問などがあれば頂ければと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>普通教室部分にバルコニーをつける想定になっていますか。</p> <p>もう1つは、外構部分の検討は今回なのか、この後なのか。いつ検討するか教えてください。</p> <p>それから、松溪中などの平面図にはありませんが、生徒更衣室はどのようなものでどういうふうにするのか。使われ方をどう想定していらっしゃるのか教えてください。</p>
営繕課主査	<p>1点目のバルコニーは、現在つける予定になっていません。図面上教室より校庭側に細い線が入っているのはひさしを想定しております。これは、日射の遮蔽の関係で言うと、バルコニーよりも窓の直上につけたひさしのほうが遮蔽効果が高いということで、現在ひさしを検討しております。</p> <p>外構計画については、今後の検討の中に含まれることと考えております。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>更衣室については、今の中瀬中学校でも男子更衣室と女子更衣室がありますが、体育や部活動などで使っていただく生徒用の更衣室と考えています。</p>

委員	ほかの機能には使わない、専用のものでしょうか。ロッカールームのほかに例えば子どもたちの居場所とか、そんな感じに使うところではないということですか。
教育施設計画推進担当係長	あくまで更衣室という位置づけです。
進行役	ほかにどうぞ。ご質問がありましたらお願いいたします。
委員	そもそも改築基本方針全体像の目標の具体的な取組が、この図面でカバーできているのかみtainな確認というのがされていれば、それを共有いただきたい。
学校整備課長	改築基本方針の全体像は取組というレベルで記載していませんが、その1つ前の大きなところの、目標ⅠからⅦについて設定しております。それぞれの平面計画(案)B①とB②の図面の中に赤でそれぞれコメントをつけていますが、その最後に入っていますローマ数字は目標と対応して記載しています。
委員	それを理解した上で、結局目標と一般的なワードにしていくと、本来やりたかった取組が満たされているのかどうかという検算が必要かなと思っていて、その検算をどうやられたのかを把握したかった。
教育施設計画推進担当係長	<p>今回の基本設計の中で、例えば取組Bの「ラーニングセンター機能の充実」は、今回配置を決めるに当たっても学校の中心とするということで、大きな要素になりました。</p> <p>取組Mでは「学校の歴史を保全・活用し、伝統を継承した施設」ということについては高射砲台跡地を一体的に活用できるといったものが、今回の配置を決めるに当たって大きな要素となっており、それを今回、平面計画を検討するに当たって落とし込んでおります。</p> <p>先ほども担当課長からも説明がありましたが、具体的にはさらに実施設計などを進めていく中で、例えばラーニングセンターの内容などはより詰めていける場所ですので、この段階で全ての取組を完全に一致するというよりも、これからさらにそれを踏まえて、実施設計の内容を含めて検討していきたいというところがございます。</p>
委員	B②案で、今回教室が増えたときに対応する部屋を3つ設けたというお話がありましたが、仮にB①案で普通教室を増やすとなったときには、英語教室や進路指導室は普通教室になり得ますか。
教育施設計画推進担当係長	もともと進路指導室、英語教室、数学教室の3つは、特別教室でありながら普通教室と同じ面積で、もし5学級以上に増えた場合、普通教室に転用できる部屋として想定していますので、B①の配置になった場合もそこが転用教室になります。今回の全体的な流れとしてはB①を作った上で、それを改善したのがB②という位置づけになっていますので、将来的な学級増に対応しやすい配置ということでB①から改善して、B②の位置にしたという位置づけになっております。
委員	今、課長から標準の数字を伺った上で、B①はB②よりも延床が小さくなっ

	<p>ていて、南側の校舎の4階を全く使っていないのは大変もったいない気がしています。圧迫感ということでしたらB②の位置ぐらいまで後退させても、ほかの階よりも面積を小さくしても4階の南側スペースをもうちょっと有効に使わないともったいないのではないかと思います。という理由で、4階のフロアが全く使われていないのかご説明いただけますか。</p>
進行役	<p>先ほどの説明だとB①が前回まで示した案で、それをさらにブラッシュアップするとB②が出てきたという説明ですが。</p>
委員	<p>今回、この2案がたたき台として出ていますよね。</p>
営繕課主査	<p>今おっしゃった4階の南側に教室を配置してみたらどうなるかということを検討した結果がB②案になっていて、その分南側に面している校舎の西側が1スパン短くなっている計画案になっていますので、4階南側をなるべく生かそうとした結果が②とお考えいただければと思います。</p>
委員	<p>スペース的には小さくなりますよね。</p>
営繕課主査	<p>面積ということですか。</p>
委員	<p>ということは、B②案がB①案の改良案なので、たたき台としてあまり考えないということですか。</p>
営繕課主査	<p>B①案は北側に音楽室、多目的室、美術室という特別教室が来ていて、B②案で言うとその辺りは進路指導室とかコアの部分、水回り関係が来ていて、そのどちらが生徒にとって使い勝手がいいかというご意見を頂ければと思います。</p> <p>B①案は、今この形で必要な諸室が収まっておりますので、プラスアルファで4階に何か部屋を設けようとする、延床面積としては過大な設計になってしまうので、必要以上のものを設けないという前提に立つと、B①のプランで十分収まっています。</p>
委員	<p>例えば南側に部屋を持ってくれば、さらに吹き抜けは大きくできるという可能性が、床面積と別な話としてありますよね。</p>
営繕課主査	<p>面積を調整するために、いろいろと検討しなければいけない部分が出てくるのかなと。例えばテラスなどになると思いますが、それが実際有効に活用されるかどうかという観点も含めて検討が必要と思っています。</p>
委員	<p>B②案では配膳室がL字形になっていて、B①案は四角ですが、L字だとかなり使い勝手が悪いのかなと感じますが、いかがですか。</p>
設計事務所	<p>配膳室は、B②でもL字ではなくても必要とする面積は確保できていて、エレベーターの裏側をデッドスペースにするのかという絵面上の話でL字形にしていますが、中のレイアウトがどうこうということはあまり問題ないと思います。</p>
進行役	<p>配膳室は、小学校はここで配膳していませんよね。ワゴンを置いておくのですよね。</p>
委員	<p>でも奥側は取りづらいのかなと思ったりして。</p>

進行役	ほかはいかがですか。
委員	どちらの案もすごく検討されていると感じましたが、ブラッシュアップされた②案の、エレベーター前の位置が普通教室の裏側で、数学教室よりもさらに裏になっていて、死角になるところがすごく気になります。こういうところは生徒がたまりやすい。そんな子は中瀬にはいないかもしれませんが、教員の観点から言うと、そういうところに目が行ってしまいます。
委員	<p>幾つかありますが、実際には設計段階に正式に移るときに教室配置やその他変わってくる可能性があります。例えばさっき生徒の更衣室の話が出ましたが、プールの更衣室はいいですが教室にある生徒の更衣室、①案では3階と4階に分かれていて、それは多分男女で分けるということでもいいと思いますが、②案では3階にあります。</p> <p>①案も②案もそうですが、生徒の更衣室は体育の着替えで一番使います。もう1つは、体育館に更衣室がありますが、多分この体育館の更衣室は開放用なので生徒は使わないと思います。</p> <p>ということは、校庭に出るのに2階から3階、4階に上がって着替えてまた降りてくるという行動パターンが出てくると、やむを得ない場所の問題もありますがそういう子どもの動きが考えられる。</p> <p>もう1つは、先ほどの階段前の空いている廊下のスペース、今のところ何をするか分からないという状況ですが、実際いろいろな使い方ができるはずなので、できれば廊下はある程度広めに取れるなら取っておいたほうが、狭い廊下よりも、子どもたちは密集することがあるので、設計上なるべく広く取れるなら、廊下は広く取っておいたほうがいいと思っています。</p> <p>②案はそれなりに広く取っていますが、その辺に気がついたのでお話ししました。</p>
委員	質問ですがB①の1階のエレベーターの前は通れますか。下から上がったとき、昇降口2から体育館の中を通らないと職員室のほうに行けないのではないかと思います。
教育施設計画推進担当係長	B①ではそこは課題だということもあって、B②では直接通れるようになっています。
進行役	車で来て車椅子で降りると、この地下のところから入るのが一番いいと思いますが、そこですね。
教育施設計画推進担当係長	エレベーターからは直接校舎のほうに行けますが、階段のところですね。エレベーターからは直接校舎内に入れます。
進行役	エレベーターは基本的に右向きの出口ですね。
教育施設計画推進担当係長	給食室から直接は西側が空いていますが、東側から出る形です。
委員	車椅子の方は、非常時も含めて体育館を使う可能性があるのなら、よくある両側に出られるエレベーターにしておいたらいいのではないかと思います。

進行役	<p>ほか、何か気がついたこと、あるいは確かめたいことはありますか。</p> <p>では、見ていただいて一人一言ずつ頂くということできたいと思います。</p>
委員	<p>平面計画の①と②を見比べていて、①案だったら4階の屋上の屋根がもったいないから、緑を増やしたらいいのではないかと思いました。</p> <p>ただ②案のほうが、教室が増えたときの特別教室の位置が普通教室と並びにあるので、いいのかなと思ったり、資料が届いてからしばらく眺めていましたが、どちらがいいのかまだ悩んでいる状況です。</p>
委員	<p>私は①と②の違いが最初分からなくて、普通教室に転用できるという部分では②のほうが転用しやすいのかなと思いましたが、音楽室の場所が南側の一番上の4階というのが気になっていて、音がかなり前面に行くのではないかと。前にマンションがありますが、その辺の方がどう感じられるか心配に思いました。</p> <p>あと、建物の場所が変わるので、平面図とは関係なくなってしまうかもしれませんが、近隣の方にとって電波障害とか、そういうことがあった場合にどう対応をされるのかが我が家でも話題になっていて、そういうところをお聞かせいただければと思いました。</p>
委員	<p>B②案の図書室を見ていましたが、単純に②のほうが広がっているのかなと思いましたが、その理解でよろしいですか。</p> <p>吹き抜けの向きが①案と②案で変わっていますが、どちらのほうがいいのかは分かりませんが、図書室が大きくなるのはいいかなという考えと、ここの出っ張りを変な感じがするというのも、素人考えですが思いました。</p> <p>あと現在、家庭科室や第一・第二音楽室は、教室が2つに分かれているのを見ていて、家庭科室や技術室、美術室を結構大きく取っていると思って、いいなと思って見ていました。</p>
委員	<p>延床面積を抑えるということで、B①の4階を利用する、4階は東側まで壁面を後退させて4階を利用することで、吹き抜けをもっと明るく大きく取れると思いますので、私はB①案をもうちょっと検討していただきたいと思います。</p> <p>もちろんそれに従って、いろいろな教室の配置は全部ガラガラポンとはなると思いますが、まだまだ工夫の余地が、4階の東寄りのほうを使うということで、もっといい案になるのではないかと考えています。</p> <p>あとはラーニングセンターとか普通教室とか、これは文科省の中学校施設整備指針にもそうなっているので、多分そういう検討をしてくださると思いますが、あまりがちとした間仕切り壁というよりは、少し可動性のある間仕切りや家具をうまく使うとか、今後学習の形態が変わっていても対応できる工夫をしていただけるとありがたいと思います。</p> <p>あと、さっきバルコニーはつけないと伺いましたが、私はぜひ普通教室部分にバルコニーをつけていただきたいと思います。松溪中、井草中にはバルコニーがついていて、うまく活用されていないというご意見も懇談会の中であったと思いますが、バルコニーがあることで松溪中と井草中はテラス戸を教室に設置できています。通風や採光に有利で、かつ解放感が増します。これは取組J</p>

	<p>にも資すると思います。</p> <p>あと、バルコニーがあることで安全に窓を大きく開放できます。バルコニーのない学校は現在窓を 15 から 20cm ぐらいしか開けられないようにストッパーをかけているところがいっぱいありますが、そうではなく大きく開放できるので、バルコニーをつけていただけたらいいと思います。</p> <p>それから、夏場は深いひさしとして日射の遮蔽としても機能します。また火災等非常時に、屋内通路とは別の避難路としても有効だと思います。これは取組KとLに資すると思います。</p> <p>あと、校庭に面している部分なので、いずれにしろ防球ネットみたいなものが何らかの形で設置されると思いますが、ネット設置の足場としても使えると思います。校舎と別にネットの支柱を立てると、校庭が使いにくくなるのではないかと思います。ちょっとおまけっぽいのですが、体育大会などの応援旗も設置できるという、いろいろなメリットがあるので、ぜひ普通教室にバルコニーをつけていただきたいと思います。</p> <p>和室のことですが、ほかの用途がないからということで、これは茶道部の人たちからかなり言われてはいますが、しょうがないと思います。多目的スペースを使うようでしたら、茶室として使える設備、収納、畳、それからどうしても必要なので水屋、いろいろな道具を収納するものはぜひきちんと整備していただきたいと思います。柔道の畳と茶道の畳は全く違うので、きちんとしたイグサの畳をお願いします。</p> <p>外構はこれからだと思いますが、ビオトープは取組Hに書いていたと思いますが、ビオトープの配置や設計に関しては、ぜひビオトープ担当の先生や、ビオトープ委員会というのが学校にありますし、支援本部の中瀬ビオトープ倶楽部とも協議して決めていただきたいので、外構の話なのでまだ十分間に合うと思いますが、ぜひそういう機会を持ってください。</p> <p>施工に関しても、ビオトープ委員会やビオトープ倶楽部と協働して行える体制を考えていただきたいと思います。例えば日本生態系協会から助成金が取れたりもしますので、そういうことを考えていただけたらと思います。</p> <p>これも外構のことになりますが、北側から学校にアクセスする、南北道路が校地にぶつかる部分は視覚的に学校の存在を感じさせるための重要なビューポイントになりますので、シンボルツリーを植えるなどランドマークになることを考えたいと思います。</p> <p>これは支援本部のメンバーからですが、北側倉庫の外壁面を壁面緑化したいという意見をもらっています。</p> <p>また、支援本部室が外部講師の控室としては玄関から遠くて使いにくいという意見を、これも支援本部メンバーからもらっていますが、ほかの学校の機能を優先させていくと、私としてはやむを得ないと思って、こちらで工夫しながら使っていくしかないかなと思っています。</p>
委員	私はこれを見て、ほかの方も言っていましたが4階の南側の部分は②のほう

	<p>ですと部屋を取っていますが、こうやって見てもある程度大きなスペースの部屋が取れることを考えたときに、ここの部分を3階にしてということよりも、南側の明るい部屋が大きく取れることを考えると、こちら辺も捨てる気がしております。</p>
委員	<p>この中瀬の地域は今回の設計でもあるように、生徒の数がほかの地域と比べて多いので、学級数の余裕としてさらに1部屋教室を造ることは可能性としていいなと思っています。</p> <p>先ほどありましたが、バルコニーを造らないでひさしという話がありましたが、設計上そうなる場合はそれでやむを得ませんが、そのときのお願いで、先ほどあったように、今は安全面で子どもたちに窓を開けさせないとか、ちょっとしか開けないということをしています。教室の窓を開けないということはありませんので、廊下の窓やその他の窓はストッパーをかけて開けないことはあると思いますが、教室の窓は子どもたちが校庭を見る窓なので、そこを開けないのは難しいと思います。</p> <p>物を落としたりするのにひさしがあるというのは当然必要だと思いますが、教室の上にひさしがあると、上の階からするとずっと下にひさしがあることになるので、もし窓の下に必要であれば、バルコニーのない場合、防護ネットみたいなものをつけるという措置も考えないといけない。</p> <p>ひさしとは別に落下物、子どもが落ちるのはもっとあれですけども、そうではなくても物を落としたりもしますので、窓の下に物が落ちない措置も必要かなと考えています。よろしくお願いします。</p>
委員	<p>ご説明を伺って、私も②は特別教室の転用ができるという面でとてもいいかなと思いました。</p> <p>吹き抜けの形によって採光などがどう違うのかというのは正直分かりませんが、1階のところで、中庭の向こうにラーニングセンターができる形になるので、職員室からラーニングセンターが見えると思ったので、もしそうならいいと思いました。</p> <p>あと、②案の場合、家庭科室が真ん中にありますが、これには窓がつきますか。家庭科室は調理することがあるので、何となくのイメージですが、換気とかそういうものがあるほうがいいのかという気がします。換気扇などをつけるのかもしれませんが、そういう意味では、①案の、窓際の家庭科室の位置のほうが何となくいい気がして、吹き抜けに面して窓が開けられるのが分からないので何とも言えませんが、ちょっと気になりました。</p>
委員	<p>私は、②が4階の南側を生かしていいかなと思いました。特別教室の配置はこれから変わっていくと思いますが、今、4階は、音楽室が南側で、美術室が吹き抜けの横になっていますが、逆のほうがいいのではないかと考えて、なぜかと言うと、美術のほうが日の光が関係するとか、音楽よりも光が影響してくるのではないかと思うので、美術室が南側にあったほうがいいのではないかと思いました。</p>

委員	<p>①か②で言うと、お話を聞くと②のほうが基本はいいという前提なのかなと思うので、②で運用上問題ないか、図書室の要件などは詳細が分かりませんので、実際もしかしたら詳細設計かもしれませんが、②をベースに運用上問題ないか全体として議論すればいいと思いました。</p> <p>①でも②でもなく、このタイミングで間に合うかどうかですが、イベントをするときに多目的広場は多目的広場で右上の倉庫を使うなど、それぞれあると思うものの、今後体育館と一体でやったりとかいろいろ考慮すると、多目的広場と体育館の動線をもう少しいじれないかと思いました。いろいろドアとかあるかもしれませんが、高さとかそういうところ、倉庫から直接つながってもいいと思ったので、その辺は次の設計のタイミングでもいいですが、入れ込んでいただくといいのかなと思いました。</p>
委員	<p>どちらもいい案で、最初のときよりずっとよくなっていると思います。</p> <p>今の天沼小は、若杉小がなくなったこともあって、教室を潰してまた改築するみたいなことを、天沼小の児童のお母さんたちが大変困っているのです、もちろん中瀬中は余裕を見てということだと思いますが、将来どうなるか分からないので、少しでも多い教室を流動的に、どんなときにも転用して使えるような案のほうがいいと思っていますので、この比較で言うと私は②がいいと思っています。</p> <p>あと、配膳室がトイレの隣というのが気になっていて、今もそうかもしれませんが、奥まったところに、トイレの向こうに配膳室があるのは潔癖症の中学生たちにとってはどうなのかと思いました。</p>
委員	<p>いろいろお話を聞いていまして非常に迷いましたが、皆さんの意見の中にもありましたバルコニーはあったほうがよいかと思いました。</p> <p>それから、音楽室の音響効果は大変なのかなと思います。場所はどうかと感じました。</p> <p>あとは、ほかにない茶室やビオトープはぜひ特徴を生かす意味で、できるだけ無理をしても造ったほうがいいという考えです。</p>
委員	<p>設計の皆さん、事務局の皆さん、本当に大変だったと思いますが、すごくまとまってくれて、非常に見やすく、分かりやすい。</p> <p>まだいろいろな要望、要求、けちはつけられると思いますが、これからも頑張って、いい設計をお願いします。よろしくをお願いします。</p>
委員	<p>いろいろとお話を伺いましたが、あまりピンと来ないのです。改築基本方針の全体像が7項目上がっています。この7項目全てを満たしているものが、ここに設計された①と②の案ではないかと思っています。すばらしい基本方針に基づいてできたものと感銘を受けています。</p> <p>ただ、それについてはクオリティーの問題があり、先ほどどなたかがお話をされて、コスト面で云々ありましたが、これは区債などでも370億円くらいありますが、利用できないかと考えています。コスト面で削ることのないよう、クオリティーの高いものをお願いしたいと考えています。</p>

委員	<p>B①も②も設計の方が苦勞なさってすばらしいものを作っていただいたと っております。</p> <p>ほかの観点から見まして、中瀬中学も防災の拠点ということですが、飲み水 を確保するタンク、貯水槽みたいなものがあればいいかなと思っています。</p> <p>というのは、中瀬中学がいざとなった場合、水をどこから持って来るとい う話になると、井草森から持ってくるのか、もっと遠いところから持ってくる のかという話になります。</p> <p>3.11の震災のときにボランティアで行った方に話をお聞きしたところ、一番 困るのが水ということでした。まずトイレが使えなくなる。簡易式のトイレが あっても全然追いつかなくなる。水が流せないでトイレが詰まって大変な思 いをしたことと、食料があっても水がないためにお湯を沸かせないこともあ ったようなので、できれば貯水タンクみたいなものが中瀬中学にあればいい という思いはあります。</p> <p>その辺も今後検討していただければと思っていますので、よろしく願い いたします。</p>
委員	<p>来年度から小学校2年生も35人学級になります。子どもの人数が増えるのは とてもいいことですが、その分教室が増えることも想定されています。中学校 はそこまで話は行っていませんが、この校舎は80年とか100年もたせようとい う発想の中で、可能性としてそういうこともどこかで考えなければいけないと 思うと、普通教室がそろっているほうがいいと私は思います。</p> <p>それと、これは杉並の歴史ですが、新しい学校に人が集まるのです。新しく なった学校は子どもが増えます。桃五もそうでした。天沼の話も出ましたが。 そういうことを考えると、このいい土地柄に新しい中学校の校舎が建ったら、 それは目を引きますし、人も集まるのではないかと思います、生徒数の増加に対 応できる建物にしておいたほうがいいのではないかと思います。</p>
委員	<p>この資料を送っていただきまして私が見て感じたのは、②のほうが普通科教 室の配置がとても見やすく、子どもも早く覚えられるのではないかと思いま した。</p> <p>特に、音楽室が4階の南側にあるということで、その隣に多目的教室が2つ 置いてある。中瀬中は合唱や吹奏楽にかなり力を入れている学校ですので、そ うすると音楽室で吹奏楽団が練習するときにパート別で多目的室を使ったり、 合唱がパート練習を分かれて行ったりとか、いろいろな使い方がありますので、 これはいいと思いました。</p> <p>先ほど、美術室も南側にあって採光があるといいと思いましたが、できれば これは4階なので、天井に明かり取りをつけると採光もできてよりよい教室環 境ではないかと思いましたが、ご検討をお願いします。</p>
委員	<p>先ほど申し上げたことの繰り返しになりますが、まず2つの案でB②のほう が、エレベーター前の通路が通過できるようになったことと、全体を4階化し たという、均一的な運用ができる点では評価できると思います。あちらの棟は</p>

	<p>3階で、こちらの棟は4階でというのは後々使いづらくなっていくのではないかと、経験がありますので、そのことは評価できます。</p> <p>先ほど言ったように、エレベーター前のデッドスペースの関係をこれからどう改良していくのかという点と、どこかの先生にお話しいただいた更衣室の2階、3階、4階は使いづらいと思いますので、できれば1階に持って行きたいところだろうと思います。</p> <p>教科的な観点で、理科準備室が、一、二の共通というのは非常に使いづらい。道具が全部入らない状況がいずれ出てきますので、それぞれに1つ分はないといけないと感じます。</p> <p>先ほどの更衣室の件と、各階の階段前の、4階で言うと進路指導室の角のスペースも有効活用すると全体がもうちょっと整理されて、今のいろいろな方の意見も少し改善に向かっていきながら、延床面積も増えずに済むのではないかと素人ながら思いました。</p>
委員	<p>①②の平面図ですが、①をベースにして改良点を加えて②が出てきているというお話でしたので、私も②のほうが面積も広く、4階の活用という点でもいいと思いながら聞いていました。</p> <p>気になったのは、別の委員もおっしゃっていましたが、吹き抜けの形が教室側に出っ張っているところがあって、吹き抜けの役割との関係があるのでしょうか、もうちょっとすっきりした形のほうがいいのかなという感じがしました。</p> <p>それと吹き抜けの位置と校舎との間、廊下になるのでしょうか、これがちょっと狭い感じがして、中学生は体の大きな子もたくさんいますし、休み時間におとなしく教室で予習している子どもばかりではないので、この辺が何とかできないかなと思いながら見ていました。</p> <p>それから、校長先生が言われたエレベーターの位置が死角になって、配膳室もそばまで行って確認しないと分からない状況が出るのも、できれば避けたほうがいいかなと。そういう点からすると、エレベーターはむしろ①案の位置のほうがいいのかなどと思って見ていました。</p> <p>それから、①②共通なのですが、私の個人的な考えですが、生徒の玄関というか昇降口というか、来客が来た場所に、これは用務さんの主事室になるのでしょうか、ここは学校の玄関みたいなどころだから、ここに何か、できれば事務室のようなものがあって、そこで来客に対応できて、用件を校長室につなぐとか、そういうことができる要素の部屋がここにあったほうがいいのかなど思いつつ、ほかの関係もあるので難しいのかなとも思いながら意見を聞いていました。</p> <p>それにしても、校舎配置図のときから活発な意見が出て、いよいよ校舎平面図の話合いとなれば、これまで以上に活発で積極的な意見もたくさん寄せられて大変だったと思います。さらにいろいろな意見を持ち寄りながら、よりよい校舎ができるようになればいいと思っています。</p>
委員	<p>前回から非常に頑張って計画案を練っていただいたと思います。細かい点に</p>

	<p>ついでいろいろな意見が出ました。</p> <p>私から3点、お話をしたいと思います。</p> <p>1点目は、校舎の中の諸室を考えていく上で、短期的な目標だけではなく、今後の新しい教育にも対応できる視点を常に持ってほしいと思います。</p> <p>今は基本的に普通教室、特別教室型の教育がありますが、各科の特色に応じた教科教室型の運営も全国で試みられていますので、そういうことが主流になってきたときに対応できるようなフレキシビリティを持つことを考えて、計画していただきたいと思っています。</p> <p>そういう意味では面積的に余裕のあるB②、各階が同じ構成になっていることでフレキシビリティは非常に高いと思いました。</p> <p>2点目は外構にも関わることで、ぜひバリアフリーだけではなくユニバーサルデザインを考えていただきたいと思います。今、配置図で正門から入ると階段とスロープに分かれて、車椅子の方もスロープで上られるようになっていますが、そこで車椅子の人はスロープ、歩ける人は階段と分けてしまって本当にいいのかを考えていただきたい。</p> <p>一緒に登校して一緒に帰る。車椅子だろうが車椅子でない人だろうと一緒に帰られるような、建物の構えとしてそういうふうにあって、それをみんな理解し、建物のメッセージとしてそういうものがあればと思いました。</p> <p>3点目は給食室です。今はいろいろな建物でBCP、災害時の業務継続計画を立てましようと言っています。学校のBCPを考えると、学校業務がきちんと、教育運営が成り立っていくためには給食室は非常に重要だと思います。</p> <p>病院であれば電気室、機械室が浸水しないというところで、最近の病院では通常地下にあった機械室を中間階に持って来る例まで出ています。実際気仙沼や塩釜の病院を見ると、上の階にそういうものを持ってきて、例え水が来ても大丈夫だということを考えていますので、ぜひ給食室、学校運営上重要な場所で衛生管理的にも非常に重要な場所になりますので、本当に地下でいいか、2mのハザードが来ている危険性が示されているところなので、それをもう一度考える必要があるのではないかと、私は思います。</p> <p>時間があれば3.11の写真を皆さんにお見せしたいのです。「想定外」とはどうか、私はこれを見ながらいつも学生に教えていますが、陸前高田市に高田病院というところがあります。4階建てのこの病院は4階まで浸水しました。想定外です。もちろん1階は壊滅的な状況になりましたが、4階まで水が来て、4階はナースステーションです。ここまで水が来てしまう。</p> <p>私はこれを見たとき、想定外というのは本当にあるのだと。だから、ハザードマップで、ここはもちろん危険地域になっていました。でも4階まで水が来ることは想定していないわけです。なので、こういうことはちゃんと教訓として計画の中に生かしていくべきだと考えていますということで、ちょっとご紹介させていただきました。</p>
委員	私はB①をもうちょっと考えてくださいとお願いしていますが、B②の場合

	<p>に南西角に何の使い道もない空き地ができてしまうのです。ビオトープがここでは困ります。子どもたちと何の関係もない。壁に囲まれている、何の使い道のない空地は、とても難しく感じます。</p> <p>別の委員がおっしゃったように、全部が4階というのは必要だと思うので、やはり4階の一部はフロアを造ることを含めて使っていただくとういう、①にすると無駄なスペースがなくなると思いました。</p> <p>前の委員が今浸水のことをおっしゃって、私も陸前高田に行きました。中瀬中の現地を御覧になっていらっしゃいますよね。地下と言ってもあそこは1階です。私ももちろんハザードマップを見していますが、2mのところがかよってかかかっていて、がくんと落ちてハザードマップで50cmです。</p> <p>あその場所でどうやったら2m、水をためようと思ってもたまるころではないので、地域の方はご存じだと思いますが、4方向から来ている谷間とか溪谷でもないの、ハザードマップはますますくくってやっているから、それにしてもあの2mはあまりにもリアリティーのないハザードマップなので、ご心配はよく分かりますが、50cm ぐらいのかさ上げをするなり、基礎を上げるということで、今、妙正寺川の下工事、中野区とかどンドン進んでいますので、環七の下遊水池も進んでいますので、陸前高田の津波のケースと一緒に考えられないと思いました。</p>
進行役	それでは、事務局からお願いいたします。
教育施設計画推進担当係長	<p>今の一人ひとりのご意見の中で、ご質問も何点かあったのでお答えします。</p> <p>電波障害の件でご質問がありましたが、過去の改築のときには実際中瀬中よりももっと近隣が近接した状況でしたが、そういった電波障害の声を頂いて、実際に測定して区で電波障害を確認し対応した事例はございます。実際にそういったことがある場合にはご相談していただいて、測定などをすることになりますが、そういった事例がございました。</p> <p>家庭科室とか今出ている吹き抜けのところ窓を造る想定になっています。</p> <p>用務主事室のことがございましたが、用務主事室が実際に来客の受付をする想定になっています。ここで来客の方が声をかけて、鍵をもらったりとか、そういった想定になっております。</p>
学校整備課長	<p>皆さんご意見、本当にありがとうございました。今回、平面計画、具体的な教室の配置なども出てきましたので、今回多くのご意見を頂きました。ありがとうございます。</p> <p>本日も説明した平面計画に対してたくさんご意見を頂きましたが、可能なものについては反映させていきたいと思いますが、全てのご意見を100%反映できるものではないということだけご理解いただければと思っています。</p> <p>その上で、今日の話の中では①②のどちらかというのがありますが、少なくとも今回出たご意見の中では、①の案だったとしても4階南側に部屋を造ったほうがとか、そういうご意見を頂いています。その部分で考えると、②の案は4階の南側にも教室を配置してということで、この部分は恐らく共通すると</p>

	<p>思います。</p> <p>それから①から②に改良するとき、給食室からの動線で、今回①はどうしても廊下をエレベーターで挟んでしまっていて、給食室から階段を使って、図書室のほうに行こうとすると1回体育館を通らなければいけないというところがあります。これは地下からの並びの関係もあるので、そこについては当然エレベーターを使って上がるというのがありますが、階段を使えるようにしなければいけないので、改良した部分については②のやり方を、考えていかなければいけないかなと思います。</p> <p>それから普通教室、これから先、生徒数はどうなるか、あるいは35人学級の場合などからすると、これらのことを考えると、①か②かと言われれば、当然①を改良した②のほうがいいかなと思っています。</p> <p>ただ、今回ご意見、①にしても②にしても配置のことで様々頂いています。更衣室の配置の話もありましたし、エレベーターや配膳のこと、あと特別教室のことなどいろいろ意見を頂いていますので、その辺も含めて、次回もう一度、②の4階に南側の教室を配置するというベースを置きながらも、今回の意見も踏まえて持ち帰らせていただきたいと思います。</p> <p>外構についても、今後やるということではありますが、今回いろいろな意見を頂いていますので、来年度改築懇談会を6月までの中でやるので回数の制約もありますが、今日頂いた外構についてのご意見も少し入れて、次回お示しできればと思っています。</p> <p>それから面積という意味では②のほうが、見ていただくと延床も大きいので、そういうところも含めて少し見直していかなければいけないというところもあります。今回②の声も多かったのですが、単純にこのままでやるということではなくて、今回頂いたご意見も含めて考えていきたいと思っています。</p>
進行役	<p>ありがとうございました。それでは、よろしいですか。</p> <p>では、事務局から連絡事項をお願いします。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>本日はありがとうございました。</p> <p>1点目、次回第8回懇談会の日程について。日時は新年度になりますが、4月28日水曜日午前10時から、場所は本日と同じ井草地域区民センターのこちらの会議室になります。これまで午後の開催でしたが、会場の都合で午前中になりますので、よろしくお願いいたします。開催通知は、改めて送付いたします。</p> <p>2点目、中間まとめでもご案内いたしました。基本設計の中間説明会を3月25日木曜日午後6時30分から、中瀬中学校体育館で近隣の方向けに予定しています。近隣の方には10日程度前を目安に開催のお知らせをポスティングいたします。基本的には開催する予定ですが、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、近隣の方へ資料をポスティングして周知し、ご意見・ご質問などを頂く対応になる場合もございますのでお含みおきください。</p> <p>4月17日土曜日の中瀬中学校保護者会については、学校が開催する保護者会</p>

	<p>の中でお時間を頂く形になります。年度初めの保護者会ということで内容も多いということなので、学年ごとの保護者会で10分程度お時間を頂ければと考えています。</p> <p>3点目、本日の議事録はこれまでお伝えいたしましたように、1ヶ月程度をめぐりに議事録案を送付いたしますので、ご確認をお願いいたします。</p> <p>4点目、最後になりますが、前回1月の懇談会の事務連絡で、学校整備課長より懇談会の年度をまたいでの開催についてご説明した際に、委員については役員など年度で交代する場合がありますが、これまでの検討経過もありますので、6月まで予定していますので、可能でしたら現在の委員に継続していただきたい旨をお話ししました。できれば継続していただきたいと思いますが、各団体のご都合もあるかと思っておりますので、もし、新年度で委員を交代される場合には、学校整備課にご連絡いただければと思います。よろしくをお願いいたします。</p>
進行役	<p>それでは、最後に学校整備担当部長より挨拶をお願いいたします。</p>
学校整備担当部長	<p>どうも皆さん、長時間にわたりありがとうございました。今日は平面計画ということで、どの学校改築検討懇談会でも一番盛り上がるのです。これまでなかなか意見を言ってくれない人でも、この平面図になると様々なご意見が出るということで、今日もたくさんのご意見を頂けたかなと思っています。持ち帰りまして1つ1つ吟味しながら、全てというのはもちろん難しいですが、できる限り反映していければと思っています。</p> <p>それともう1つ、冒頭委員からコストのお話を頂きました。もちろんコストの面も十分考えていかなければいけないことは多々あるわけで、これから皆さんのご意見を頂きながら、皆さんとお約束する新しい中瀬中の信用を落とさずに、コストをいかに削減していくのか。これは本当に我々に課せられたテーマだと思っています。</p> <p>最終的には、皆さんとこういう中瀬中学校を議論してきたということを区長に私からご説明して、これで行こうという形で区長の決定を頂きますが、その前の段階で、区の財政当局や政策を決定する部門と、もちろん設計に関する審査を行います。そういった中でもコストは1つの課題として、我々も説明しなければいけないことになります。</p> <p>そういった意味で言うと、建物の機能を落とさずにコストの削減は当然していくこととなりますので、その辺も含めて我々に課された大きな宿題かなと思っています。</p> <p>いずれにしても、本日は恐らくこれから議事録を作るのが大変ではないかと思えるほどたくさん意見が出ましたので、これらを踏まえて新年度に、皆さんに新たにブラッシュアップした案をご説明できると思います。</p> <p>本日は誠にありがとうございました。</p>
進行役	<p>最後になりますが、中瀬中学校新1年生が多分160名を超えるということで、正規の5クラスでどうして改築が来るのだろうと、もし改築が終わったらどう</p>

	<p>なってしまうのだろうとすごく心配しています。胃が痛い思いです。 本日は閉会といたします。ありがとうございました。</p>
--	---